



JA高知県 自己改革取組宣言

これまでも、これからも、地域とともに
JA高知県は総合事業を展開します



JA高知県は、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深め、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に取り組みます。そして「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

1 総合事業を通じて地域の農業と組合員の願いをかなえます

みんなの願いをかなえる組織

- ▶ 協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。
- ▶ JAは、農業者(正組合員)が組織する協同組合です。農業者の営農とくらしを支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。
- ▶ 農業者の“所得を向上させたい”“安心できる生活がしたい”などのニーズに基づき、農産物の販売や、信用事業(JAバンク)、共済事業(JA共済)などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけています。
- ▶ 農業者以外(准組合員等)の方でも、JAの活動を通じて食と農への関心を高めていただくとともに、事業利用により地域農業を支えていただいています。

総合事業により営農指導やくらしの活動などが充実

- ▶ 信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導事業やくらしの活動の実施、農業施設投資が可能です。
- ▶ いわば、JAの総合事業を通じて地域の農業とくらし、組合員の願いをかなえる取組を支えています。

2 営農指導事業・くらしの活動の主な取組

具体的な取組は、別紙の次期中期経営計画や自己改革工程表をご覧ください。主な取組は以下のとおりです。

(1) 営農指導事業

品目部会員の所得増大に向けての対応強化、マーケットイン(市場のニーズ)と適地適作に基づく生産・販売の拡大、営農指導強化による安全で高品質な農畜産物の生産サポートなど、担い手農業者のニーズに応える対応を強化します。なお、令和元年度の予算額は**211百万円**※となっています。

※上記予算額にはくらしの活動の分も含まれます。

- ① 反収の向上に向けた取組支援
- ② 農業経営管理支援の実施
- ③ 労働力不足対策の強化
- ④ 担い手の育成・確保対策
- ⑤ 安全の確保と生産管理情報の開示
- ⑥ 品目担当専門営農指導員の設置

(2) くらしの活動

以下の4つの重点分野を軸として、JAが地域コミュニティの中心となり人々が安心して集える場づくりとお互いの顔が見える関係づくりに取り組みます。

- ① 食農教育活動
- ② 高齢者生活支援
- ③ 生活文化活動
- ④ 防災活動

(3) その他(担い手サポート連絡協議会)

JAグループ高知で資金を拠出し、自己改革を推し進めるための助成事業(県域企画応援事業)に取り組みます。なお、令和元年度の予算は、100百万円となっています。

- ① 高知県版アグリシードリース事業
- ② 新品目・新技術・新作型等導入支援事業
- ③ 集落営農組織等事業活動支援事業
- ④ JA出資法人複合経営支援事業
- ⑤ 食農教育活動支援事業

※助成事業の予算は令和元年度のものです。

令和元年6月27日

